

生物生産科が生物活用の授業で、菊のさし芽実習を行いました。
まずさし穂を採取し、水あげ、時間をおいてさし芽という流れで行われました。
およそ10日後に発根予定です。



▲さし穂の採り方の説明を受ける



▲さし穂選びは難しい



▲約1時間の水あげ



▲下葉を落とし長さを整えさし穂の調整



▲3号ポットにさし穂をさし完成